

ANNUAL REPORT

12th Season (2023.10~2024.9)



Annual Report について

本報告書は事業報告書と事業計画書の2部構成としています。

対象期間は第12期(2023年10月1日~2024年9月30日)及び第13期(2024年10月1日~2025年9月30日)としています。

法人概要 [2024年9月30日現在]

- 名 称 認定 NPO 法人にこスマ九州
- 設立日 2012年10月11日
- 認定取得日 2016年6月23日 認定番号 20-7-1 (令和3年6月更新)
- 所在地 福岡市南区塩原4-3-6 Mパレス大橋101
- 連絡先 Tel 092-553-6408 Mail info@nicosuma.net
- web ページ <https://nicosuma.net>
- Facebook <https://www.facebook.com/nicosuma.kyusyu>
- Instagram https://www.instagram.com/nicosuma_kyusyu
- LINE @tlk8829z
- 会員数 正会員39名、サポート会員186名、にこスマメイト12名
- 理 事 白石 恵子(代表理事)、江口 尚美、大園 秀一、坂田 友、中島 健太郎、
中山 秀樹、古嶋 研史、井本 圭祐
- 監 事 張 光陽、吉田 純一
- 運営スタッフ数 16名
- 正味財産 1,358,298円
- 事業目的(定款第3条)

この法人は、小児がん経験者とその家族などに対して、小児がん経験者の健康状態に対する悩みの解消や生活の質の向上のため、キャンプや様々なイベント及び啓発活動・就労支援等を行い、小児がん経験者の生活の質(QOL)の向上に寄与することを目的とする。

■ 事業内容(定款第5条)

- (1) 小児がん経験者のための交流キャンプの開催
- (2) 小児がん経験者やその家族の交流会の開催
- (3) 小児がんに対する啓発活動
- (4) 小児がん経験者などに対する就労支援事業
- (5) その他、この法人の目的達成のために必要な事業

第12期事業報告

(1) 小児がん経験者のための交流キャンプの開催

○にこスマキャンプ 2024. 春

開催日：2024年3月23日(土)

会場：夜須高原福祉村 やすらぎ荘

参加人数：参加者17名、サポートスタッフ15名、運営スタッフ14名(小児がん経験者25名参加)

○にこスマキャンプ 2024. 夏

開催日：2024年8月17日(土)~18日(日)

会場：カホアルペ

参加人数：参加者18名、サポートスタッフ17名、運営スタッフ15名(小児がん経験者34名参加)

(2) 小児がん経験者やその家族の交流会の開催

○にこトーク

開催日：2023年12月17日(日)

会場：警固神社 社務所ビル(福岡市中央区)

参加人数：10名

○AYA week 大交流会 アフタートーク

開催日：2023年3月5日(土)

会場：福新楼(福岡市中央区)

参加人数：23名

○にこスマ家族の集い

開催日：2024年4月20日(土)

会場：ざうおBBQガーデン(福岡市西区)

参加人数：4家族16名

○にこトーク

開催日：2024年7月14日(日)

会場：Room12(福岡市中央区)

参加人数：13名

(3) 小児がんに対する啓発活動

にこスマチャリティーカレンダー、チャリティーグッズ、にこスマたより vol21・22
レモネードスタンド開催支援

○リレー・フォー・ライフ・ジャパン福岡

開催日：2023年10月22日(日)

会場：福岡女子大学

○現代国際巨匠絵画展・小児がんの子ども達の絵画展 ～にこスマチャリティーカレンダー 2024～

開催日：2023年12月16日(土)～18日(月)

会場：警固神社 社務所ビル

○国際小児がんデー (ICCD) 絵画展

開催日：2024年2月5日(月)～22日(木)

会場：福岡県庁、福岡市役所、九州がんセンター

○世界小児がん啓発月間 (CCAM)

開催日：2024年9月1日(日)～30日(月)

・北九州モノレール ライトアップ 2024年9月1日(日)～9日(月)

・小倉城ライトアップ 2024年9月6日(金)～9日(月)

・博多ポートタワー ライトアップ 2024年9月8日(日)～14日(土)

・赤煉瓦文化館 ライトアップ 2024年9月8日(日)～14日(土)

・福岡市総合体育館 ライトアップ 2024年9月8日(日)～14日(土)

・レモネードスタンド in ふくおか 2024年9月8日(日)

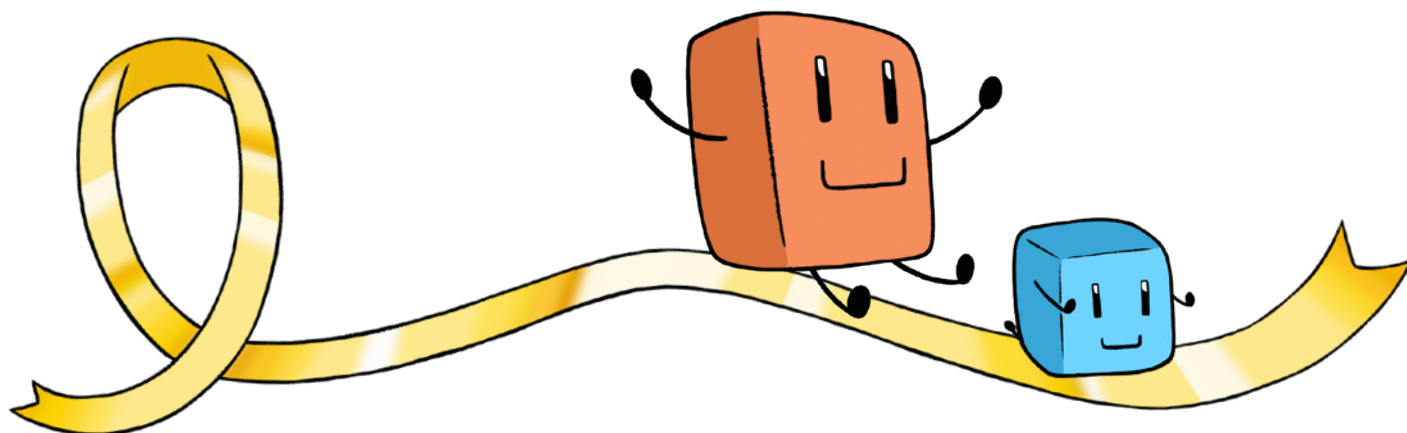
会場：博多駅前広場 小規模スペース

・シーサイド祭り in 北九州 2024年9月14日(土)～15日(日)

会場：ひびき海の公園 汐入りの里

(4) 小児がん経験者などに対する就労支援事業

小児・AYA世代のがん経験者2名をアルバイトとして勤務



[イベントレポート]

(1) 小児がん経験者のための交流キャンプの開催

【 にこスマキャンプ～小児がん経験者のための交流キャンプ～ 】



2024年3月23日(土)、朝倉郡にある夜須高原福祉村『やすらぎ荘』にてにこスマキャンプ2024を行いました。当日は雨がぱらつき、『やすらぎ荘』は霧で覆われ10m先も見えない真っ白な空間でした。

『やすらぎ荘』に着いて、最初に行ったのは「はじまりの会」です。久しぶりに会った友達とすぐに打ち解けられた人もいれば、久しぶりに緊張した人もいたのではないのでしょうか。大人たちとも緊張しながら出会いましたね。

次の活動は「自己紹介ゲーム」です。「自己紹介ゲーム」では、3グループに別れて隣の人を説明していくゲームを行いました。みんなのことを覚えるのはとても大変でしたが、みんなで協力して(こそっと名前を教えあって)何とかクリアすることができましたね。

そして、みんなが待ちに待っていたお昼ご飯です。今年は、からあげにフライドポテトに、そしてオムライス! みんなの好きな物ばかりが詰まっていましたね。たくさんあったオムライスも唐揚げもペロリと無くなってしまいました。

午後の活動は「にこスマオリンピック」から始まりました。『知力』『体力』『チーム力』の3つのテーマで競い合いました。難しいゲームが多かったですが、どのチームも好成績をたたき出していました。優勝したチームの皆さんおめでとうございます! お菓子もおいしかったですね。

最後の活動は創作「オリジナルポーチづくり」です。自分のお気に入りのキャラクターを描いたり、みんなに寄せ書きを書いて貰ったり、思い出になるポーチが出来あがったのではないのでしょうか。ポーチを見て、「こんなことが楽しかったな」「友達とこんなことを喋ったな」と思い出してくれたら嬉しいです。

さて、今回の春キャンプを振り返りましたが、皆さん今年の春キャンプは楽しめましたか? 新しい仲間とは出会えましたか? あっという間の一日でしたが、いつもの友達に会ったり新しい仲間が出来たりきっと楽しい時間になったのではないのでしょうか。皆、笑顔いっぱい集合から解散まで過ごしてくれていましたね。8月には夏キャンプがあります。春キャンプで出会った人たちとまた会えるかもしれませんね。楽しいイベントをたくさん企画するので、ぜひぜひみなさん参加してくださいね。

[運営スタッフ 坂口 達哉]



2024年8月17日～18日、福岡県嘉麻市にある「カホアルペ」にて『にこスマキャンプ2024夏』を開催いたしました。「カホアルペ」での夏キャンプは昨年に引き続いて2度目でした。「カホアルペ」が少しずつ、『キャンプに来てくれるみんなと会える場所』になっているように感じた2日間でした。

キャンプ当日は、さすが8月中旬といった激しい暑さで、少し外に出るだけで汗ばむような気候でした。そんな中、わくわくしつつもこわばった表情で集まった子ども達でしたが、バスでのレクリエーションを通してすっかりと緊張もほぐれたようでした。

はじまりの会が終わって、最初の活動は自己紹介ゲームでした。自己紹介ゲームでは、“自己紹介ビンゴ”と“5W1H自己紹介”を行いました。みんな緊張した様子でしたが、初めて出会う友達とも久しぶりに会ったお友達とも笑顔で自己紹介ができていました。みんなの新しい一面や共通点を知ることができました。1日目のお昼ごはんは、子ども達が楽しみにしていたBBQ。コストコの皆様がお手伝いしてくださり、たくさんのお肉でお腹いっぱい。みんな満足した顔でごちそうさまをしました。創作活動では、うちわ作りをしました。絵を描いたり、寄せ書きをもらったり、マスキングテープを使ったり、それぞれの想いが詰まったうちわが完成しました。そして創作活動の共同制作では、みんなの思いを乗せた花火を打ち上げました。2025年版のチャリティーカレンダーの表紙になります。一日目の最後は『にこスマ夏祭り』。みんなで浴衣や法被を着て、かき氷に射的にスーパーボールすくい、夏の風物詩を満喫しました。

早起き、ラジオ体操をして2日目スタートしました。朝ご飯を食べた後はお話会です。子ども達は小児がん経験者の先輩インタビューを真剣に聞いていました。インタビューの後は、病気に限らず、今気になっていること、みんなに伝えなかったことを話し合いました。ここでだからこそ話せること、話したいことがありました。2日目のお昼は、地域の方々にお手伝いいただいて流しそうめんをしました。子どもたちも積極的に流すのを手伝ってくれ、みんなで話しながらゆっくりとしたお昼ご飯の時間を過ごすことができました。最後の活動はお楽しみ時間でした。キャンプを通して仲良くなった友達と思う存分に楽しむ時間です。ボールを使って遊んだり、ボードゲームをしたり、お菓子を食ったり、のびのびと過ごし時間ぎりぎりまで遊びつくしました。

今回のキャンプも非常に暑いなかで開催されました。しかし子どもたちは、大人を驚かせるほど元気いっぱいでした。そんな様子を思い出しながら改めて、にこスマキャンプが子ども達にとって、『仲間』に会える場所になっているのだなと実感します。今回のキャンプもきっと思い出になる時間になったのではないのでしょうか。次回は『にこスマキャンプ2025春』ですね。また元気いっぱいみなさんに会えることを楽しみにしています。

[運営スタッフ 坂口 達哉]

[イベントレポート]

(2) 小児がん経験者やその家族の交流会の開催

【 にこトーク～17歳以上の小児・AYA世代のがん経験者のためのお話し会～】



2023年12月17日警固神社社務所ビルにて、
にこトークを行いました。

最初は緊張した様子でしたが、3月のAYA week
のフラッグを制作する時間を通して徐々に緊張が
ほぐれ、笑顔が溢れていました。

前半はコロナ禍が落ち着いた今、行ってみたい
場所・やってみたいこと、自分へのごほうびや趣
味に使うなど普段は聞けないお金事情を中心に、
にこトークならではの話しで盛り上がりました！

また後半では、各病院での食事がどうだったか、定期通院の頻度の違いを聞くことで、それぞれの病気との
向き合い方があることを感じました。社会人になり、日常を気兼ねなく話す場所が少ない中、私にとってに
こトークは自分のことを自由に話せる貴重な場所となっています。

今後にもこトークを知ってもらい、より多くの方に参加してもらえたらと思います。

[運営スタッフ 小樋井 麻衣]

2024年3月2日～10日にかけてAYA week2024
が行われました。(https://ayaweek.jp/2024/)

AYAとは(Adolescent and Young Adult)と言い、
日本では15歳～39歳の若者層を指します。AYA
weekは「AYA世代の“がん”について想う1週間」
として様々な企画が発信されます。

にこスマ九州代表理事の白石がAYA week 実行委員長
を務めました。フラッグ企画・大交流会・がん教育企
画などSNSによる情報発信がたくさんありましたので、



どこかで見かけられた方もいらっしゃる方もいるかもし
れませんが、今年にはオンラインだけでなく、オンサイトの
イベントが多く開催され、最終日にはAYA week 大交
流会が行われ、オンライン参加も含め200名近い方が
参加されました。福岡でも福岡市ボランティアセンター
あすみを会場に40名を超える方が参加されました。
前半は東京・名古屋・大阪・福岡の4会場にいるサバイ
バーの方から体験談を話していただき、後半は各会場と

オンラインでのグループワークとなりました。発症年齢や病気も違うものの、就労や周りの人との関わり(告
知など)といった共通する話題がたくさんあり、設定されていた時間では足りない様子でした。

AYA week 大交流会終了後、にこスマ九州主催で「AYA week 大交流会アフタートーク」を福新楼さん
をお借りし、開催しました。大交流会で話し足りなかったことを皆で語り合い、福新楼さんの美味しいご飯も
あり、会場はとても盛り上がっていました。大交流会やにこトークでもそうですが、食事などがあることで、
よりフランクに話をできる環境はとてもよい企画だなと感じることができました。「がん」という共通点で
語り合えるbarのようなイベントもおもしろそうだなと妄想しています。

[事務局 井本 圭祐]



2024年7月14日ににこトークを開催しました。今回は初めての2部制での開催となり、会場も初めて使う場所でしたが、とてもリラックスした雰囲気の中でスタートしました。1部では、これまで何度も参加しているの方が多かったため、近況報告や最近ハマっている趣味についての話題で大いに盛り上がりました。特に、新しい趣味を見つけた方が多く、日常に新たな楽しみや充実感を感じているという話を聞いて、私自身も新しいことに挑戦してみたいという気持ちが湧いてきました。

2部ではさらに参加者が増え、初めて参加する方もいたので、まずは自己紹介を行いました。その後は、飲食をしながらそれぞれの昔の思い出話に花が咲き、とても賑やかなひとときを過ごしました。特に、社会人として活躍している方々の中には、がんの治療を経て社会復帰し、仕事に打ち込んでいる方もおり、その話を聞くことで自分にとって大きな励みになりました。

病気を経験した仲間だからこそ話せることや、時には病気とは関係のないことまで、お互いに自由に話し合うことができるのがにこトークのいいところです。今後も今回のようにみんなでリラックスしながら話し合うことができたら嬉しいです。

[運営スタッフ 熊本 大誠]

【にこスマ家族の集い】



2024年4月20日ににこスマ家族の集いを行いました。

今回は5家族が参加してくださいました。残念ながら今年も天気に恵まれず、雨が降った状態で家族の集いが始まりました。最初に家族紹介で親睦を深めた後、みんなでBBQをしました。参加者のお父さん方がたくさん焼いてくださり、子ども達はとても楽しそうにお肉や海鮮を食べていました。

おなかいっぱいになった子ども達はマシュマロを焼いてビスケットに挟んで食べたり、お喋りをしたり、隣でバーベキューをしていた大学生の人たちと砂浜でボール遊びをしていました。雨は一旦止みましたが、遊んでいる時間帯にまた振り出したので呼び戻した時にはびしょびしょになっていました。

その後は頭お尻ゲームや、家族ハイアンドローをしました。家族みんなで話し合ったり、家族同士の交流もあり、とても盛り上がりました。

創作では手形アートを作りました。シールを貼ったり、指を使って花を描いたりなど様々な工夫をしており、どの家族も素敵な作品になっていました。

今回も無事に家族の集いを終了する事ができました。次回は綺麗な青空の下で皆さんと一緒にBBQができることを願っています。

[事務局 村上 愛璃]

[イベントレポート]

(3) 小児がんに対する啓発活動

【 現代国際巨匠絵画展・小児がんの子ども達の絵画展 ～にこスマチャリティーカレンダー 2024～ 】



2023年12月16日～18日に福岡市の警固神社社務所ビルにて「現代国際巨匠絵画展」「小児がんの子ども達の絵画展～にこスマチャリティーカレンダー2024～」を開催いたしました。

にこスマ九州が絵画展を行うのは今回が初めてです。

「現代国際巨匠絵画展」ではピカソやシャガール、東山魁夷、平山郁夫など国内外の現代巨匠の絵画に加え、フランスからジャネット・ルール画伯をお招きし、サイン会などを行なっていただきました。

絵画展に先立ち、小児がんの子ども達との交流会イベントとしてジャネット・ルール画伯には九州がんセンターにお越しいただき、がんセンターの子ども達とオンラインで参加してくれた子ども達と一緒に作品を制作しました。事前に子ども達にイラストを描いて送っていただいたものと、子ども達からジャネット・ルール画伯にリクエストして描いてもらった絵を合わせて素敵な作品が出来上がりました。

夕方からは会場を提供していただいた警固神社の前田宮司様をはじめ、ご後援いただいた企業団体の皆様をご招待し、絵画展のレセプションを行いました。レセプションのオープニングでは「太宰府連雅会」の皆さんに素敵な雅楽の素晴らしい演奏をしていただき、絵画と雅楽の素敵な空間が広がりました。

絵画展初日の16日は絵画展の開催に協賛いただいた大賀薬局様ご協力で、薬剤戦士「オーガマン」のやくいくショーや資生堂様に「癒しのタッチケア」と「オリジナルミサンガ」づくりのブースを出展していただきました。

絵画展2日目の17日はPiece Photo Design様にご協力いただき、「ファミリーフォト」のチャリティー撮影会を行なっていただきました。また来場いただいたお子さんにNPO法人福岡終活・相続支援センターみらいあん様と応援ヒーローガンバ李(LEE)さんにお菓子のつかみ取りをしていただきました。同時間には小児・AYA世代のお話会「にこトーク」も開催しました。

3日間を通してあまり良いお天気ではありませんでしたが、多くの方にご来場いただき、現代国際巨匠絵画展とチャリティーカレンダーの作品展をご覧いただきました。現代国際巨匠絵画展での絵画の売上の一部をほるぷA&I様から寄付をいただきました。会場でもチャリティーカレンダーやグッズなどのご寄付をいただきありがとうございました。小児がんの子ども達の支援として、にこスマキャンプなどの交流会の開催やレモネードスタンド・チャリティーカレンダーなどでの啓発活動に大切にに使わせていただきます。

開催にあたりご尽力をいただいたほるぷA&I様をはじめ、ご後援いただいた皆様、ご来場いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

[事務局 井本 圭祐]



【ゴールドセプテンバーキャンペーン】

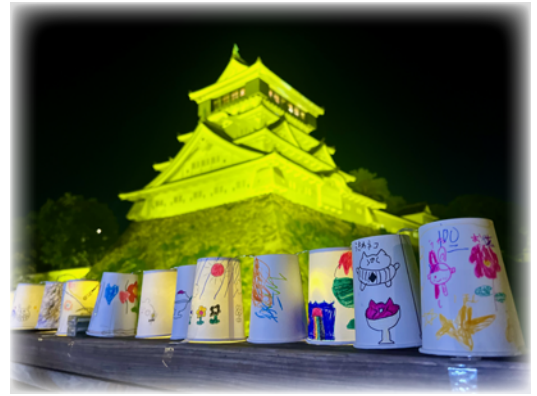
9月の世界小児がん啓発月間に合わせて JCCG(日本小児がん研究グループ)が「ゴールドセプテンバーキャンペーン」を開催しました。2021年から始まったこのキャンペーンでは、全国各地の名所がゴールドライトが灯り、様々なイベントが開催されました。

9月9日にはYouTubeでの配信番組が放送され、小倉城からの中継やレモネードスタンド in ふくおかの様子も配信されました。詳細は JCCG のホームページをご覧ください。 <https://www.g-gsc.com>

○ゴールドライトアップ

昨年に引き続き福岡市内では博多ポートタワー、赤煉瓦文化館、福岡市総合体育館、北九州市では小倉城と北九州モノレールがゴールドに輝きました。小倉城のライトアップでは産業医科大学病院の子ども達の作った可愛い紙コップランタンも一緒に飾っていただきました。

全国的にもライトアップに協力していただける施設が増え全国で124ヶ所の施設がゴールドライトアップされました。ご協力いただける施設がありましたらお知らせください。



○レモネードスタンド in ふくおか

9月8日に博多駅前広場にて「レモネードスタンド in ふくおか」を行いました。

にこスマキャンプに参加してくれた子ども達も一緒にレモネードを配ってくれ今年約2,300杯のレモネードを配ることができました。

昨年に引き続き、大賀薬局様にご協力いただき KBC九州朝日放送で放送中だった「シン・ドゲンジャーズ」に出演していたオーガマン、ヤマシロン、グレイト2と大賀薬局の薬剤師 youtuber ワディポップさんが応援に来てくれました。

その他にも日本フェイスペイント協会の方がレモンのイラストなどをペイントしてくれたり、小児がん経験者でパフォーマンスのクラウンシロップ、だがしのお店つじやさんなど、たくさんの方にご協力いただき、小児がんの啓発を行うことができました。

今回集まりました募金 605,477 円はがんの子どもを守る会・にこスマ九州・福岡ファミリーハウスへ寄付させていただきました。



○シーサイド祭り in 北九州

9月14日、15日に北九州市の汐入の里で行われたシーサイド祭りにてレモネードスタンドを行いました。昨年までは小倉城前でレモネードスタンドを行っていましたが、今年はクラウンシロップからのお誘いでこちらのイベントに参加することにいたしました。

初めてのイベントでしたが、レモネードスタンドに加えスーパーボールすくいなどを行い、来場された方へ小児がんの啓発を行うことができました。北九州市でのイベントということで産業医科大学病院の水城先生と浅井先生にもご協力いただきました。

まだまだ北九州ではレモネードスタンドの活動が周知できておらず、配布数も少ないですが、根気強く活動を続けていきたいと思っております。



【 にこスマチャリティーカレンダー・にこスマオリジナルグッズ 】

チャリティーカレンダー 発行部数：6,200部

寄付金額：2,801,692円

オリジナルチャリティーグッズ

継続的な運営のためチャリティーグッズをご寄付いただいた方にプレゼントしています。

これまでのハンドタオルとトートバック、ふせんとボールペンのセット、ゴールドリボングッズに加え、アクリルキーホルダーやゴールドリボンステッカーが仲間入りいたしました。

ぜひプレゼントなどにもご利用ください。



第12期会計報告

活動計算書

(法第10条第1項関係様式例)

第12期 活動計算書

2023年10月1日から2024年9月30日まで

科 目	金 額		(単位：円)
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員会費	125,000		
サポート会員会費	460,000		
にこスマメイト会費	9,000	594,000	
2 受取寄付金			
受取寄付金	7,137,221		
ボランティア受入評価益	1,053,550		
資産受贈益	598,563	8,789,334	
3 受取助成金	500,000	500,000	
4 事業収入	285,000	285,000	
5 その他の収益			
受取利息	106	106	
経常収益計			10,168,440
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給与手当	2,347,876		
法定福利費	344,319		
福利厚生費	4,400		
ボランティア受入評価損	1,053,550		
人件費計	3,750,145		
(2) その他の経費			
業務委託費	66,000		
会議費	70,950		
旅費交通費	1,731,930		
食糧費	150,810		
資産受贈費用	598,563		
通信費	591,362		
消耗品費	1,470,871		
印刷費	1,522,607		
会場費	640,965		
広告宣伝費	10,000		
水道光熱費	29,875		
諸会費	49,974		
支払手数料	7,895		
地代家賃	516,004		
賃借料	0		
保険料	13,506		
渉外費	10,789		
その他経費計	7,482,101		

科 目	金 額		(単位：円)
事業費計		11,232,246	
2 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0		
給料手当	1,157,292		
法定福利費	151,818		
福利厚生費	55,665		
人件費計	1,364,775		
(2) その他の経費業務委			
業務委託費	120,000		
会議費	1,631		
旅費交通費	89,340		
通信費	186,375		
消耗品費	46,651		
水道光熱費	108,482		
諸会費	2,200		
支払手数料	103,773		
地代家賃	379,236		
賃借料	88,440		
保険料	15,970		
租税公課	600		
渉外費	0		
雑費	1		
その他経費計	1,142,699		
管理費計		2,507,474	
経常費用計			13,739,720
当期経常増減額			△ 3,571,280
Ⅲ 経常外収益			0
Ⅳ 経常外費用			0
当期正味財産増減額			△ 3,571,280
前期繰越正味財産額			4,929,578
次期繰越正味財産額			1,358,298

※職員の従事時間数に応じて、地代家賃及び給料手当、法定福利費を事業費と管理に按分しています。

貸借対照表

2023年9月30日現在(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
現金及び預金	4,732,999	短期借入金	31,640
立替金	△ 8,867	未払金	135,302
グッズ棚卸資産	570,637	前受金	44,000
		預り金	154,249
		負債の部 合計	365,191
		正 味 財 産 の 部	
		【正味財産】	
		前期繰越正味財産	6,280,874
		当期繰越正味財産増減額	△ 1,351,296
資産の部 合計	5,294,769	正味財産の部 合計	4,929,578
		負債及び正味財産合計	5,294,769

第13期 事業計画

【年間スケジュール】

2024年10月

●リレー・フォー・ライフ

がん患者とその家族・支援者らががん征圧に向けて夜通しチームで歩き勇気をと希望を分かち合うイベントです。
にこスマ九州はチームとして参加しています。

11月

●にこスマチャリティーカレンダー

500円以上ご寄付いただいた方へ入院中やにこスマキャンプに参加した子ども達が描いた作品を集めて制作したカレンダーをプレゼントいたします。

●にこスマたより vol.23

12月

●にこトーク

17歳以上の小児AYA世代のがん経験者のための茶話会です。
それぞれが抱える悩みや不安、日々の出来事などの話を同じ仲間だからこそ気楽に語り合える場所です。

2025年2月

●国際小児がんデー

2月15日の国際小児がんデーに合わせて福岡県庁など啓発展示を行います。

3月

●にこスマキャンプ 2025. 春

小児がん（またはそれに準ずる病気）を経験した子ども達の交流キャンプです。
自然の中での活動や団体行動での楽しさを体験する場を提供し、同じ経験を分かち合う仲間との友達づくりを目的としています。

●AYWeek2025 イベント

5月

●にこスマ家族の集い

病気を経験した子どもと、ともに病気と闘う家族が集う場です。
BBQ やレクリエーションを通して家族同士の交流や 家庭内の絆を深めることを目的とします。

7月

●にこトーク

●にこスマたより vol.24

8月

●レモネードスタンド in ふくおか

小児がんに対する啓発活動としてレモネードの配布や絵画展、募金活動を行います。

●にこスマキャンプ 2025. 夏

9月

●世界小児がん啓発月間

9月の世界小児がん啓発月間に合わせて名所がライトアップされたり、様々な関連イベントが行われます。にこスマ九州もイベントを計画中です。

※共催イベント等随時 WEB ページや SNS でお知らせいたします。

【啓発活動】



小児がんの啓発と活動資金の調達のため、支援自販機の設置とにこスマオリジナルグッズやチャリティーカレンダーでの啓発活動を行います。

支援自販機については、売上の一部がコカ・コーラウエストジャパン様より寄付されます。支援場所の提供または設置していただける場所がありましたらご連絡をお願い申し上げます。

なお設置については新設または増設に限らせていただきます。



第13期会計予算

活動計算書

(法第10条第1項関係様式例)

第13期 活動計算書(予算) 2024年10月1日から2025年9月30日まで

科 目	金 額		(単位:円)
I 経常収益			
1 受取会費	790,000		
2 受取寄付金	9,550,000		
3 受取助成金	700,000		
4 事業収入	350,000		
5 その他の収益	100		
経常収益計			11,390,100
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費	3,250,000		
(2) その他の経費			
業務委託費	70,000		
会議費	15,000		
旅費交通費	1,060,000		
通信費	550,000		
消耗品費	635,000		
印刷費	1,590,000		
食糧費	190,000		
会場費	800,000		
研修費	20,000		
諸会費	50,000		
水道光熱費	30,000		
保険料	35,000		
渉外費	20,000		
支払手数料	15,000		
資産受贈費用	0		
その他経費計	5,080,000		
事業費計		8,330,000	
2 管理費			
(1) 人件費	1,080,000		
(2) その他の経費			
業務委託費	120,000		
会議費	5,000		
旅費交通費	300,000		
通信費	150,000		
消耗品費	100,000		
印刷費	10,000		
賃借費	90,000		
研修費	10,000		
地代家賃	910,000		
水道光熱費	110,000		

科 目	金 額		(単位：円)
保険料	5,000		
渉外費	30,000		
支払手数料	135,000		
租税公課	5,000		
雑費	100		
その他の経費計	1,980,100		
管理費計		3,060,100	
経常費用計			11,390,100
当期経常増減額			0
III 経常外収益			0
IV 経常外費用			0
当期正味財産増減額			0
前期繰越正味財産額			1,468,298
次期繰越正味財産額			1,468,298

※地代家賃及び給料手当、法定福利費などを事業費と管理に按分する前の金額を記載しています。



小児がん経験者のための支援団体
にこスマ九州

